

策（COCOLOプラン）として、コロナ禍を経て増加している不登校者への対策を行い、実効性を高める取り組みとして、エビデンスに基づきケースに応じた対応を可能にするための調査の実施、学校における働き方改革の推進、文部科学大臣を本部長とする「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策推進本部」の設置を行う。

○安心・安全な医療的ケアの実施に向けた取り組みの推進に関する調査分析事業

委託事業であるが、本事業において、各自治体・学校等における医療的ケア児の受け入れの実態に関する調査を実施し、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の施行前後における取組の実態や学校における課題等を把握し、安全・安心な医療的ケアの実施体制の充実に向け今後検討すべき課題を整理する。「令和3年度学校における医療的ケアに関する

実態調査」によると、看護師が配置されているにも関わらず、保護者の付き添いが必要な学校が非常に多い。看護師がいても保護者の負担が減らないのでは意味がないので、それを実数で示している。

○日本医師会学校保健委員会

日本医師会の活動としては、学校保健委員会があり、委員会の諮問は「地域に根差した医師の活動である学校医活動を推進させるための具体的な方策は何か」である。学校医が地域医療に貢献していることを示すことが松本会長の考えであり、その答申を作成している。「学校医のすゝめ～そうだったのか学校医」という冊子を作っている。既に学校医になっている医師及びこれから学校医になろうとする医師を主な対象とし、学校医に関する最新の情報を読みやすく掲載し、かつ学校医の魅力を発信する実用的書籍の作成を目指しており、3月を目途に予定している。

お 知 ら せ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳②簡易翻訳サービス③インバウンド対応相談窓口をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいませようご案内申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局（受託事業者：メディフォン株式会社）
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス（18カ国語対応）

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス（20カ国語対応）

okinawa_mi@okinawa-kanko.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

info@okinawasoudan.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>